



お知らせ



総務省

MIC Ministry of Internal Affairs
and Communications

令和7年9月9日
北陸総合通信局

「高校生 ICT Conference 2025 in 石川」を開催 ＜高校生の声を政府に届けよう！＞

～ 中高生が考える世代を超えた ICT や AI の活用と課題解決の提案 ～

高校生 ICT カンファレンス実行委員会（委員長 米田 謙三（よねだ けんそう） 大阪私学教育情報化研究会 副会長）は、下記のとおり中高校生によるワークショップ「高校生 ICT Conference 2025 in 石川」を開催します。総務省は、本事業を共催しています。

本行事は、高校生、中学生がインターネットやスマートフォンについて、これまでの経験や知識をもとに意見を出し合い、世の中の課題解決に有効な活用方法を提案することで、将来のより良いインターネット利用環境の構築を目指すものです。

今年度から中学生も参加可能となり、「中高生が考える世代を超えた ICT や AI の活用と課題解決の提案～偽・誤情報等のリスクを見極め、安全で豊かな情報社会を築くために～」をテーマとし、情報社会において世代ごとに存在する様々なリスクを克服し、安全に ICT や AI を使いこなすための議論を行います。

当日は、議論の結果をグループ毎に発表した後、令和7年11月に東京で開催される「高校生 ICT Conference 2025 東京サミット」への代表者の選抜を行います。サミットでは、各代表からの意見をとりまとめ、総務省をはじめ、文部科学省、子ども家庭庁など政府に対し提言を行います。

記

- 1 日 時 令和7年9月15日（月・祝） 12:30～17:00
- 2 場 所 金沢勤労者プラザ 101研修室（金沢市北安江3-2-20）
- 3 テーマ

「中高生が考える世代を超えたICTやAIの活用と課題解決の提案

～偽・誤情報等のリスクを見極め、安全で豊かな情報社会を築くために～」

4 参加校

金沢市立工業高等学校、富山県立高岡高等学校、小松大谷高等学校、
石川県立金沢錦丘高等学校（申込順）

5 プログラム

(1) 第一部：ICTに関するミニ講演（オンライン）

演題：「Instagramにおける安全な利活用推進の取り組み」

講師：Facebook Japan合同会社 公共政策部

ポリシープログラムマネージャー 栗原 さあや 氏

(2) 第二部：Conference（グループ熟議）

(3) 第三部：グループ発表

(4) 講 評：金沢大学大学院 教職実践研究科 准教授 加藤 隆弘 氏

6 主催等

主催 高校生ICTカンファレンス実行委員会

（構成団体）

一般社団法人安心ネットづくり促進協議会、

大阪私学教育情報化研究会、

一般財団法人草の根サイバーセキュリティ推進協議会

共催：総務省、文部科学省、経済産業省、こども家庭庁、警察庁、消費者庁、
デジタル庁（順不同）

後援：石川県、石川県教育委員会、石川県高等学校長協会、
石川県高等学校PTA連合会、独立行政法人情報処理推進機構、
一般社団法人全国高等学校PTA連合会、全国高等学校情報教育研究会、
一般社団法人電気通信事業者協会、
一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会、
一般財団法人マルチメディア振興センター、
特定非営利活動法人コンピュータエンタテインメントレーティング機構、
一般社団法人全国携帯電話販売代理店協会、
一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構（順不同）

連絡先：情報通信部電気通信事業課

（担当：^{すぎもと}杉本、^{ながた}永田）

電 話：076-233-4420

※「ビビットくん」は北陸総合通信局のマスコットです。詳しくはこちらの URL をご覧ください。

https://www.soumu.go.jp/soutsu/hokuriku/gaiyou/gaiyou_chara.html